

2023年 プログラム近況報告書

ウガンダ ロバランギット・カレンガ地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



ロバランギット・カレンガ地域の子どもたちへの温かいご支援に、心から感謝いたします。チャイルド・スポンサーの皆さまのご支援により、地域の人々の生活に大きな変化がもたらされています。



オウノ・イノセント
ロバランギット・カレンガ 地域開発
プログラムマネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

944

地域の子どもに対する暴力をなくすために、944人の子どもたちが、自分たちにとって有害な行いや慣習（体罰、家庭内暴力、児童婚など）に反対し、声を上げるなどの行動を起こしました。

100%

地域の保健スタッフやボランティアの100%が産前産後に特に必要なサポートに関する研修に参加し、妊産婦や新生児に適切なケアを提供しています。

ウガンダ : 日本 出典: 国連開発計画 (UNDP) 2020年、2022年

安全な水にアクセス
できる割合



7%



98%

18歳未満の女子1,000
人あたりの出生数



107.9



2.9

中等教育を受けた女子



29.3%



95.9%



「ぼくの学校は、新型コロナウイルスが流行っているとき、ずっと休校になっていました。その間、ワールド・ビジョンが家の近くに子どもセンターを開いてくれたので、読み書きや計算を勉強したり、ほかの友達と一緒に遊ぶことができました」
ユニスくん、8歳（前列、黒いファイルを持っている男の子）

大きな変化がもたらされています

3,113

地域の子どもたち3,113人が身長・体重などの身体測定を受けました。測定により栄養不良の子どもたちを特定し、早期に必要な治療が受けられるようサポートしています。

808

新たに808世帯にトイレが設置され、より多くの子どもたちが病気や下痢から守られるようになりました。

2019
開始

準備期

地域との関係構築やニーズ調査、計画策定をします

第1期

土台やしくみを作ります

第2期

知識・技術を身につける活動をし
ます

第3期

評価・見直しをしつつ活動を進めます

支援卒業準備期

支援の終了を意識し、活動が持続できるよう整えていきます

2030
終了予定

支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「学習センターで 読み書きを勉強しています」



「私たち家族の生活は、とても苦しかったです」と話すのは、9歳のジュディスちゃん(右)です。「学費を払えなかったので、私と6人のきょうだいは学校には行かずに、食べ物を探さなければなりませんでした」

チャイルド・スポンサーの皆さまのご支援により、ジュディスちゃんの生活に変化が起こります。「お父さんとお母さんは、ワールド・ビジョンの研修で教育の重要性や子どもの保護について学びました。そのおかげで私たちきょうだいはいま、学習センターに通っています。そこで、ほかの子どもたちと同じように読み書きを勉強しています」

「お母さんが貯蓄グループに参加したので、教科書を買うことができました。地域の人たちが協力してくれて、安全な家を建て、畑を作ることもできました。今は、毎日2回食事ができています！」



QRコードから、「マイ ワールド・ビジョン」にご登録いただくと、チャイルドと支援地域の情報がご覧いただけます

パソコンからは、トップページの「支援者の皆さまへ」に進み、「アカウントの作成」ボタンからもお手続きいただけます

ご支援により、子どもたちを
取り巻く環境が改善されています

ウガンダ ロバランギット・カレンガ地域開発プログラム（UGA-215245）

2022年度（2021年10月1日～2022年9月30日）

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	49,695,226
前期からの繰越額	-159,466
プログラム支援額合計	49,535,760
プログラム支出額	
保健・栄養・水衛生プロジェクト	21,267,026
子どもの保護プロジェクト	16,565,331
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	17,432,687
プログラム支出額合計	55,265,044
次期繰越額	-5,729,284

活動内容

-  **保健・栄養・水衛生プロジェクト**
 - 村落保健員の能力強化研修
 - 村落保健員を通じた子どもの健康状態のモニタリング
 - 世帯でのトイレ・手洗い場設置のための啓発活動と支援
-  **子どもの保護プロジェクト**
 - 子どもを中心とした保護に関する啓発活動の実施
 - 保護者に対する子育て方法の研修
 - 地域の子どもの保護システムの強化
-  **スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**
 - 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
 - チャイルドの定期的なモニタリング
 - 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動



お問い合わせ

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL : 03-5334-5351



Eメール : dservice@worldvision.or.jp

ホームページ : www.worldvision.jp